令和7年子供に関する定点調査「とうきょう こども アンケート」 検討会議 (第3回) 次第

日 時 令和7年7月7日(月)午後3時から5時まで 開催場所 東京都庁第一本庁舎33階特別会議室S2

1 開会

2 議題

- (1) スケジュール等
- (2) 集計・分析結果
- (3) 中間報告等に向けて
- (4) 子供向け報告書について

3 閉会

【配布資料】

- 資料1 令和7年子供に関する定点調査「とうきょう こども アンケート」検討会議 委員名簿
- 資料2 令和7年子供に関する定点調査「とうきょう こども アンケート」 第3回検討会議

令和7年子供に関する定点調査 「とうきょう こども アンケート」検討会議 委員名簿

(敬称略、五十音順)

氏	Þ	 所属・役職等	各、五十音順)
池本美	·	株式会社日本総合研究所 上席主任研究員	
土屋 隆	圣裕	横浜市立大学教授	
西田 淳		公益財団法人東京都医学総合研究所 社会健康医学研究センター長	外部委員
松原 康	毛雄	明治学院大学名誉教授	小时交员
森田 明	月美	東洋大学名誉教授	
渡辺 由	ョ美子	認定特定非営利活動法人キッズドア理事長	
山本 麻	承里雄	東京都子供政策連携室企画調整部長	
高橋 祐	古介	東京都子供政策連携室企画調整部企画調整課長	内部委員
岩瀬 美	美香	東京都子供政策連携室企画調整部企画調整担当課長	

令和7年子供に関する定点調査「とうきょう こども アンケート」 第3回検討会議

2025年7月7日(月) 東京都子供政策連携室

1. スケジュール等(会議スケジュール)

1/10(金)

第1回 検討会議

- ・R6調査の振り返り
- ・調査設計 標本サイズ、抽出方 法、調査対象など
- ・調査項目の見直し

3/6 (木)

第2回 検討会議

- ・スケジュール等
- ·調查項目
- ·調査関連事項
- ・今後の分析方針
- ・子供向け報告書編集方針

5/7 (水) ~ 5/31 (土)

調査実施

7/7 (月)

第3回 検討会議

- •集計、分析結果
- ・中間報告等に向けて
- ・子供向け報告書

9/10 (水)

第4回 検討会議

- •最終報告書
- ・次年度に向けた 改善点
- ・子供向け報告書

10月上旬

第5回 検討会議 【書面開催】

- •最終報告書
- ・子供向け報告書

1. スケジュール等(調査スケジュール)

		5月			6月			7月			8月			9月			10月	
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
検討会議							★第3[(7/7)						★第4 (9/10))				
アンケート		回答期間 5/7(水) 5/31(土	- :) :5/22															
集計・分析			促状発		 -タクリ 	リーニング	 グ・集計 						 					
子供向け報告書		(小3		/プ 中2・17 台割) ([/]				★出前 担 (小3・	受業 小5・小			★個 (小3	別イン タ ・小5・	アビュー 中2・1 子供	7歳)	- - - - - - -		
報告書 (中間・最終)						#	間報告記	 			制報告 内展開		最終	報告書	作成			★最

・11月上旬 プレス発表

2. R7調査概要【調査方法】

■調査方法

- ・郵送法(郵送配布・郵送回収、WEB(インターネット)回答併用)
- ・調査票(子供用、保護者用)と返信用封筒(子供用、保護者用)を各家庭に一つの封筒で送付
- ・送付時のあて名は、子供の名前を明記(対象者を明確にするため)
- ・調査票にNo.をふり、親子関係を把握

■抽出方法

- ・層化二段無作為抽出法
- ・層(エリア)は右記のとおり

■同封物·謝礼

(区部)

【センター・コア・エリア】:千代田・中央・港・新宿・文京・台東・墨田・江東・渋谷・豊島・荒川

【区部東部・北部エリア】: 北・板橋・足立・葛飾・江戸川

【区部西部・南部エリア】:品川・目黒・大田・世田谷・中野・杉並・練馬

(市町村部) 【多摩東部エリア】: 武蔵野・三鷹・調布・小金井・小平・東村山・国分寺・狛江・清瀬・東久留米・西東京

【多摩中央部北エリア】: 立川・昭島・福生・東大和・武蔵村山・羽村・瑞穂 【多摩中央部南エリア】: 八王子・府中・町田・日野・国立・多摩・稲城

【多摩西部エリア・島しょ】:青梅・あきる野・日の出・檜原・奥多摩・大島・利島・新島・神津島・三宅・

御蔵島・八丈・青ヶ島・小笠原

- ・挨拶状、概要ペーパー(子供向け)、東京都こども基本条例ハンドブック、粗品(ボールペン、ウェットティッシュ)を同封
- ・回答した子供に対し、「500円の図書カード(小3・小5)/Amazonギフトカード(中2・17歳)」を送付

■その他

- ・令和7年調査の結果をわかりやすく伝えるため、子供向け報告書を調査対象学年(小3・小5・中高生)に応じて、3種類作成
- ・子供の調査票の最後に、令和6年調査結果・こども基本条例紹介動画・相談窓口紹介ページへのリンクを貼付

2. R7調査概要【回収状況(回収率)】

- ✓ 全体の回収率は42.7%で昨年と同程度の回収率。学年別では子供・保護者共に、17歳の回収率が一番低い。
- ✓ すべての区分で目標回収数である「800サンプル」を確保。
- ✓ 郵送・Web回収は、子供・保護者共に、Web回収の方がやや高い。

◆学年別回収率

※カッコ内はR6調査の実績

区分	3歳児	小	3	1	١ 5	4	12	1	7歳		合 計	
	保護者	子供	保護者	子供	保護者	子供	保護者	子供	保護者	子供	保護者	
発送数	1,500	2,050		1,9	900	2,3	150	2,9	900	9,000	10,500	10,500
回収数	810 (839)	1,018 (1,018)	948 (976)	962 (942)	902 (891)	887 (849)	845 (839)	1,009 (995)	945 (945)	3,876 (3,804)	4,450 (4,490)	8,326 (8,294)
回収率【%】	54.0 (55.9)	49.7 (49.7)	46.2 (47.6)	50.6 (49.6)	47.5 (46.9)	41.3 (39.5)	39.3 (39.0)	34.8 (34.3)	32.6 (32.6)	43.1 (42.3)	42.4 (42.8)	42.7 (42.5)

◆手法別回収率

	Z%`\Y ₩h	子供(郵送)	子供(Web)	₹	保護者	(郵送)	保護者	(Web)
	発送数	回収数	回収率	回収数	回収率	発送数	回収数	回収率	回収数	回収率
計	9,000	1,816	20.2%	2,060	22.9%	10,500	1,955	18.6%	2,495	23.8%
3 歳児	-					1,500	275	18.3%	535	35.7%
小学3年生	2,050	552	26.9%	466	22.7%	2,050	494	24.1%	454	22.1%
小学5年生	1,900	553	29.1%	409	21.5%	1,900	479	25.2%	423	22.3%
中学2年生	2,150	369	17.2%	518	24.1%	2,150	351	16.3%	494	23.0%
17歳	2,900	342	11.8%	667	23.0%	2,900	356	12.3%	589	20.3%

2. R7調査概要【属性】

- ✓ 回答した子供の性別は、男性が47.5%、女性が50.1%、その他(どちらともいえない・分からない・答えたくない)が1.4%。
- ✓ 回答した保護者のうち、父親が17.8%、母親が81.8%で合わせて99.6%。

◆【子供】性別

区分	N値	男性	女性	その他	無回答/不明
全体	3,876	47.5%	50.1%	1.4%	1.0%
小3	1,018	48.5%	50.2%	0.6%	0.7%
小 5	962	48.3%	49.2%	1.1%	1.4%
中 2	887	45.0%	52.1%	2.1%	0.8%
17歳	1,009	48.0%	49.2%	1.9%	1.0%

◆【保護者】子供との関係

区分	N値	父	国	祖父	祖母	その他	無回答/不明
全体	4,450	17.8%	81.8%		0.1%	0.0%	0.2%
3歳	810	19.6%	80.2%		1	1	0.1%
小3	948	16.5%	83.3%		0.1%	1	0.1%
小 5	902	17.0%	82.3%	_	0.3%	1	0.4%
中 2	845	19.4%	80.0%	_		0.2%	0.4%
17歳	945	16.9%	82.8%	_	0.1%	_	0.2%

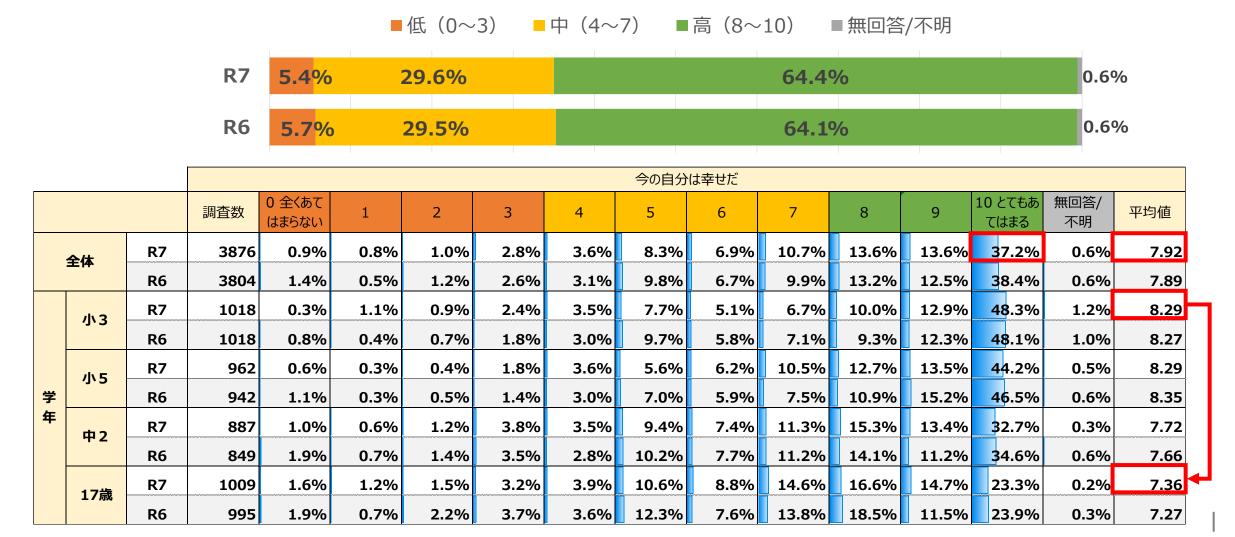
R7調査結果の特徴(暫定版)

- ・次ページ以降に列挙した特徴は、現時点における暫定版であり、全ての分析を完了したものではあり ません。
- ・次ページ以降の設問番号は、全て17歳子供/保護者の番号を記載しております。
- ・使用しているデータは、データクリーニング前の数値になります。

2-1. 子Q26B 幸福度

問26. あなたは次のことがどれくらいあてはまりますか。 (B 今の自分は幸せだ)

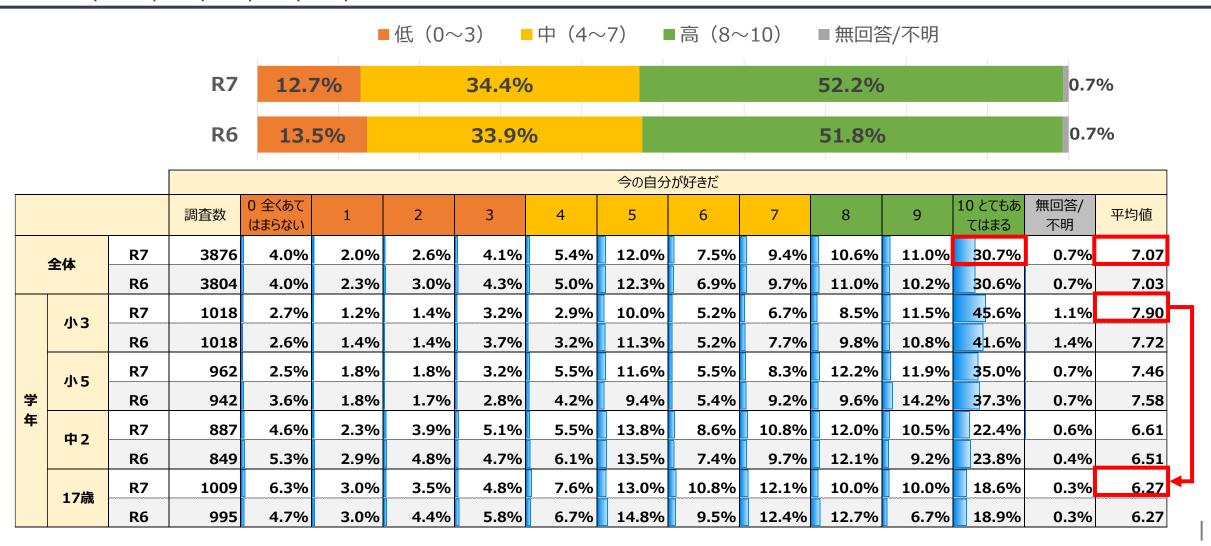
全体では「10」(とてもあてはまる)と回答した子供が37.2%、平均値は7.92。学年が上がるにつれ減少傾向で、平均値が小3では8.29に対して17歳では7.36であった。【高】(8~10)【中】(4~7)【低】(0~3)の3段階に区分すると、全体のうち【高】は64.4%、【中】は29.6%、【低】は5.4%の比率となった。



2-2. 子Q26D 自己肯定感

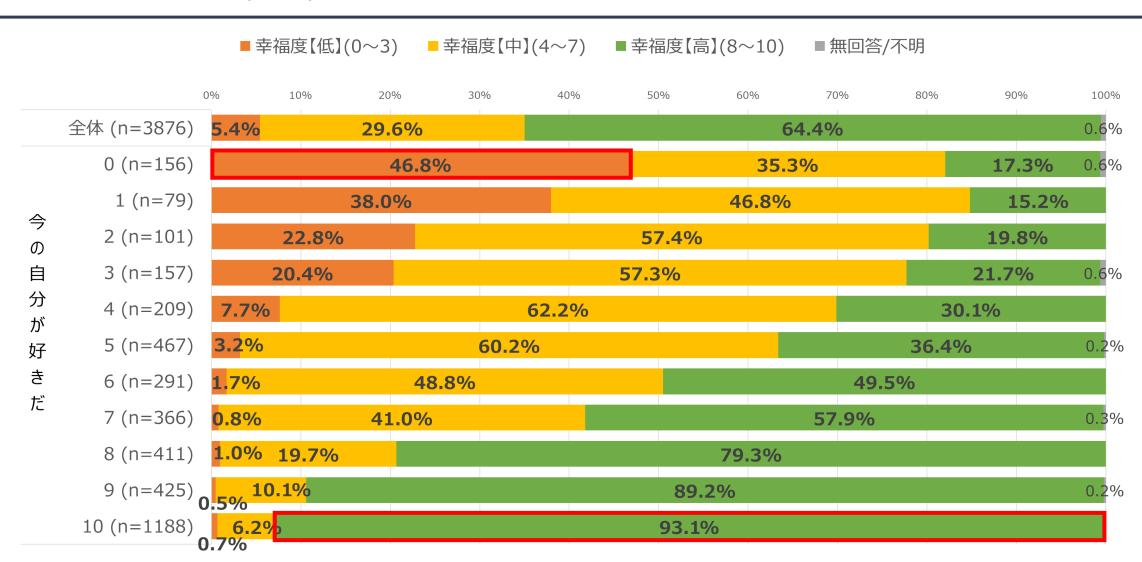
問26. あなたは次のことがどれくらいあてはまりますか。 (D 今の自分が好きだ)

全体では「10」(とてもあてはまる)と回答した子供が30.7%、平均値は7.07。学年が上がるにつれ減少傾向で、平均値が小3では7.90に対して17歳では6.27あった。【高】(8~10)【中】(4~7)【低】(0~3)の3段階に区分すると、全体のうち【高】は52.2%、【中】は34.4%、【低】は12.7%の比率となった。



2-3. 子Q26D 自己肯定感 × 子Q26B_幸福度

「今の自分が好きだ」の回答別に子供の幸福度をみると、「10」(とてもあてはまる)と回答した子供の93.1%が幸福度【高】(8~10)で、「0」(全くあてはまらない)と回答した子供の46.8%が幸福度【低】(0~3)である。

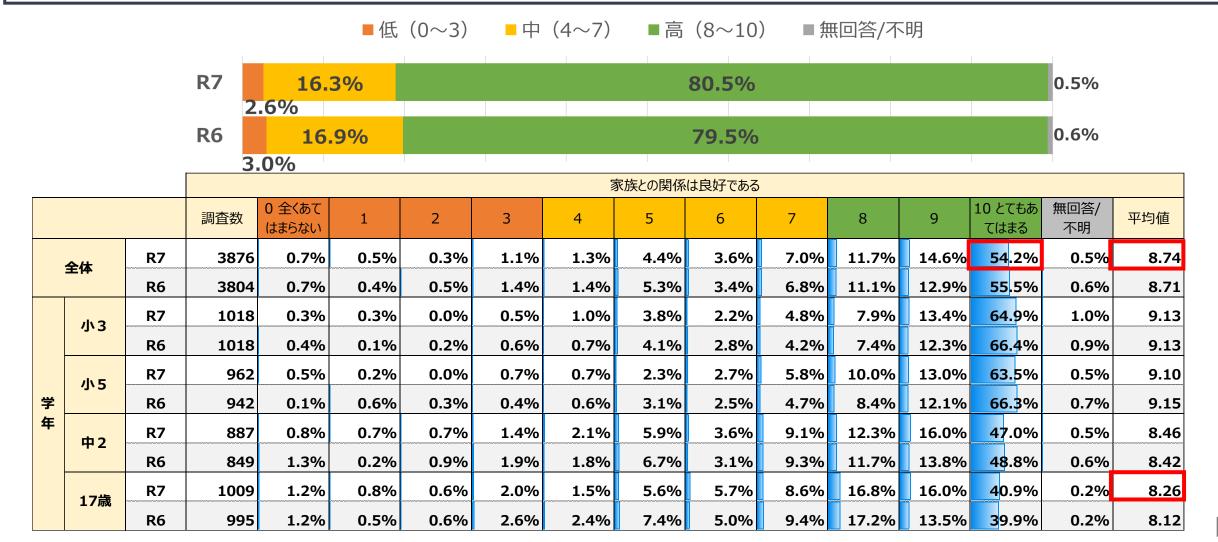


2-4. 子Q32B 家族との関係

問32.

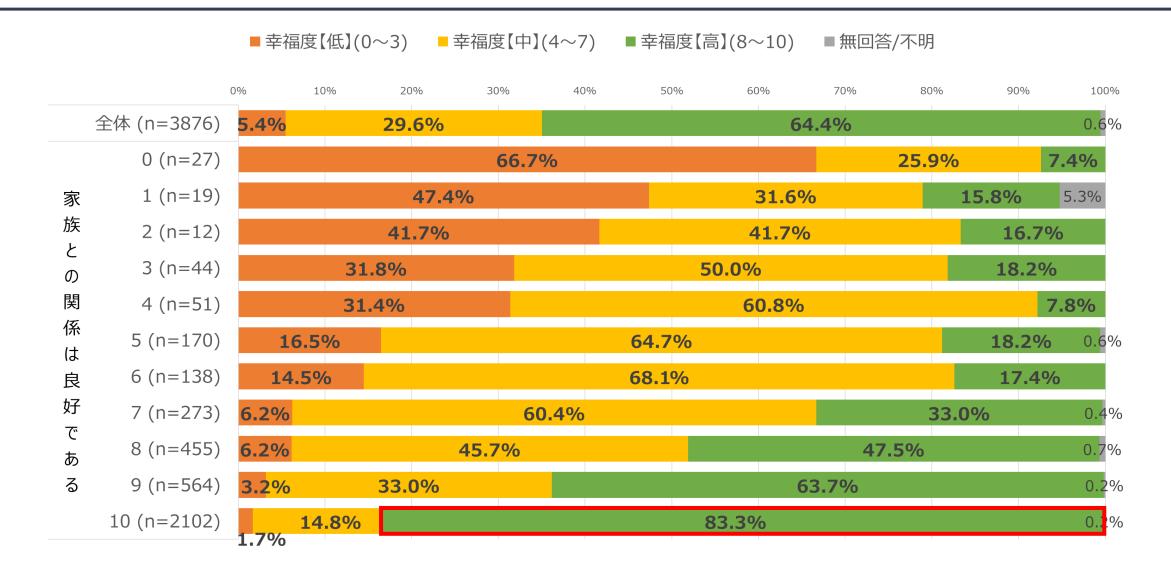
あなたは次のことがどれくらいあてはまりますか。(B 家族との関係は良好である)

全体では、「10」(とてもあてはまる)と回答した子供が54.2%、平均値は8.74。 学年が上がるにつれ減少傾向ではあるが、17歳でも平均値が8.26である。



2-5. 子Q32B 家族との関係 × 子Q26B_幸福度

「家族との関係は良好である」の回答別に子供の幸福度をみると、「10」(とてもあてはまる)と回答した子供の83.3%が幸福度【高】(8~10)である。

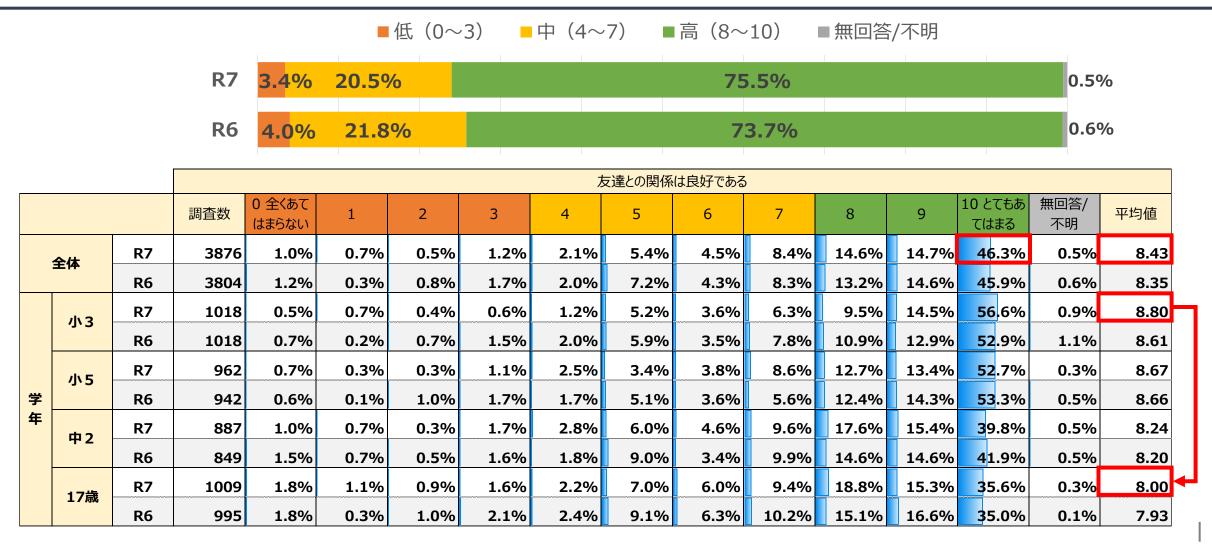


2-6. 子Q32A 友達との関係

問32.

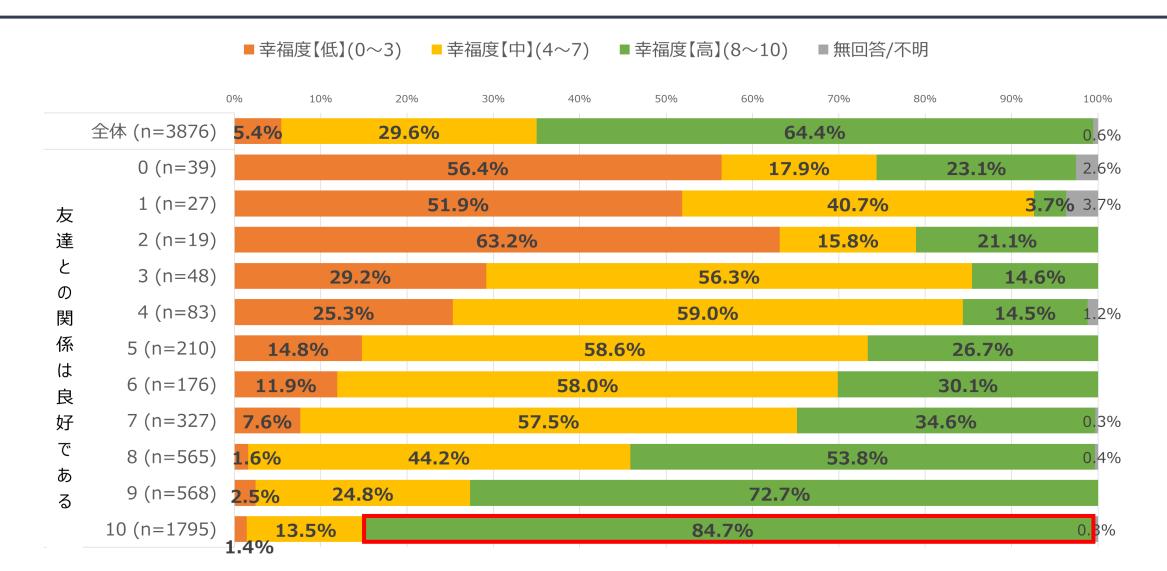
あなたは次のことがどれくらいあてはまりますか。(A 友達との関係は良好である)

全体では、「10」(とてもあてはまる)と回答した子供が46.3%、平均値は8.43である。 学年が上がるにつれ減少傾向で、平均値が小3では8.80に対して17歳では8.00であった。



2-7. 子Q32A 友達との関係 × 子Q26B_幸福度

「友達との関係は良好である」の回答別に子供の幸福度をみると、「10」(とてもあてはまる)と回答した子供の84.7%が、幸福度【高】(8~10)である。

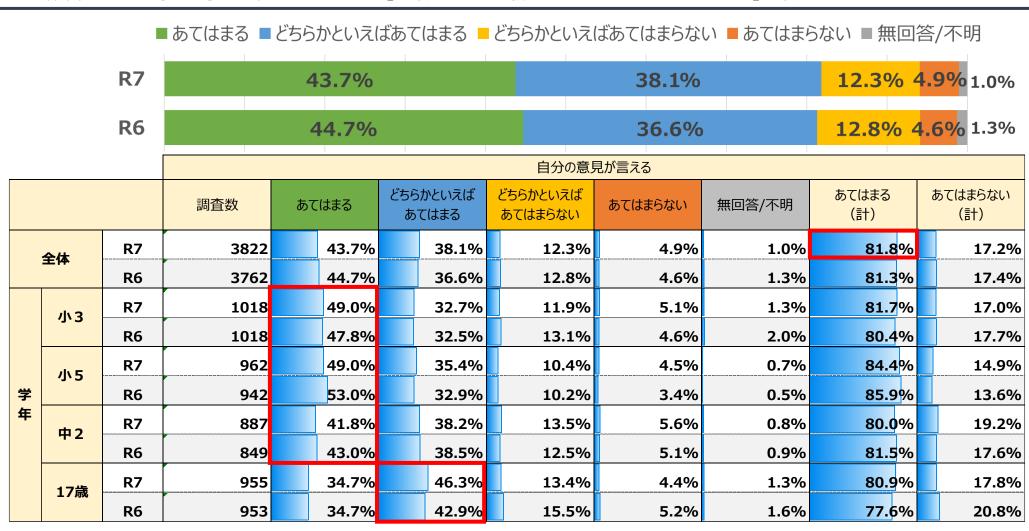


2-8. 子Q25B_学校等での意見表明

問25.

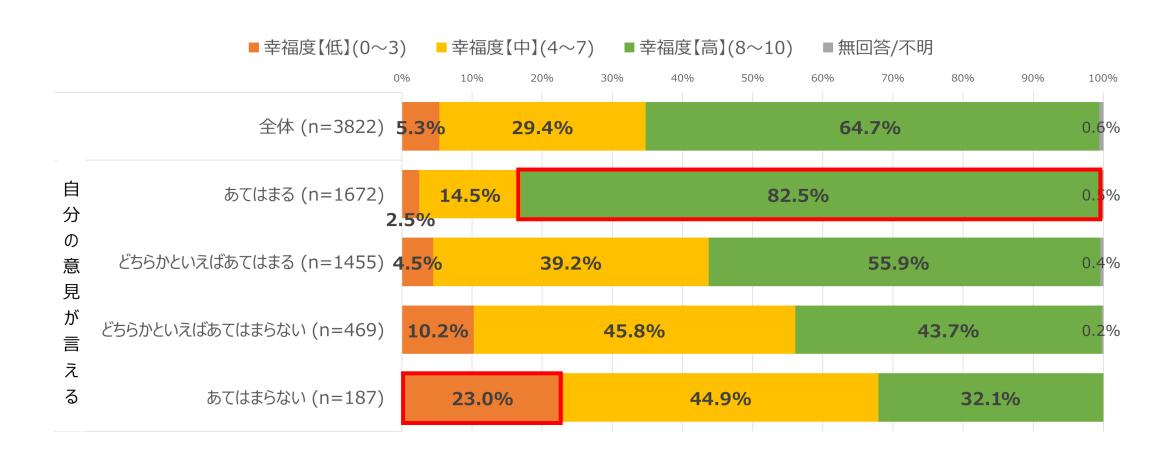
あなたの学校や職場は、次のことがどれくらいあてはまりますか。学校に所属しながらのアルバイトは除きます。(B 自分の意見が言える)

全体では、「学校等で自分の意見が言える」に「あてはまる(「あてはまる」+「どちらかといえばあてはまる」の割合)」と回答した子供は81.8%である。 いずれの学年でも8割台と高いが、小 3・小 5・中 2 は「あてはまる」が最も高く、17歳では「どちらかといえばあてはまる」が最も高い。



2-9. 子Q25B_学校等での意見表明 × 子Q26B_幸福度

「学校等で自分の意見が言える」の回答別に子供の幸福度をみると、「あてはまる」と回答した子供は幸福度【高】(8 \sim 10)が82.5%である。「あてはまらない」と回答した子供では幸福度【低】(0 \sim 3)が23.0%である。

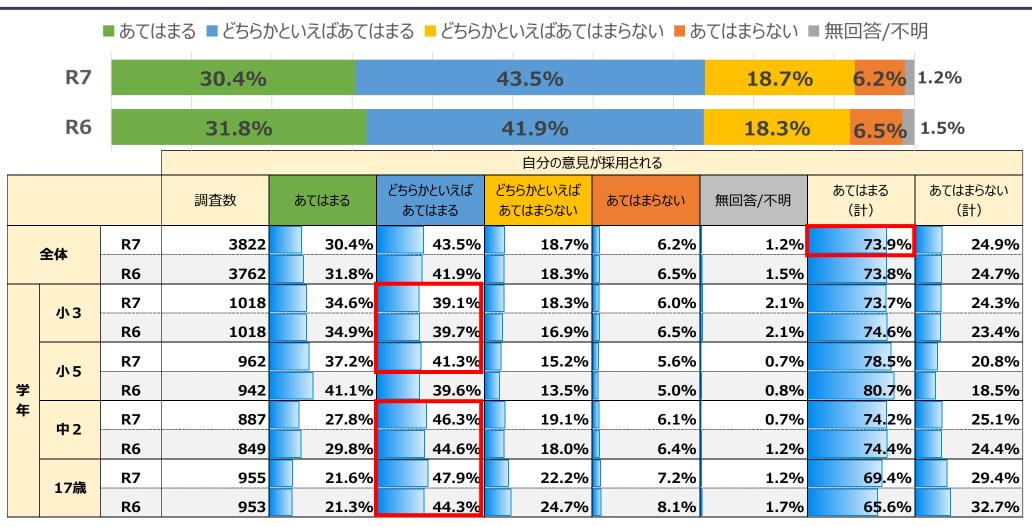


2-10. 子Q25C_学校等での意見反映

問25.

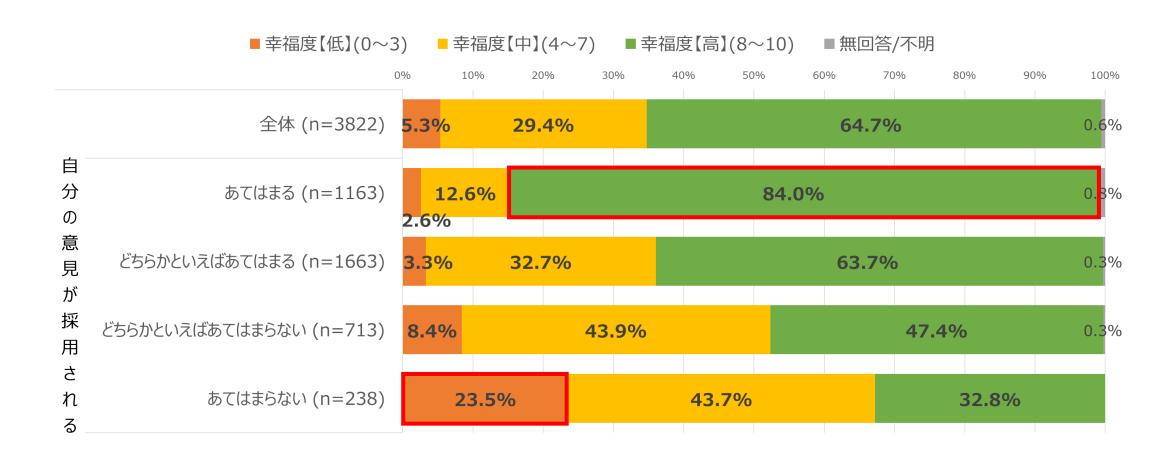
あなたの学校や職場は、次のことがどれくらいあてはまりますか。学校に所属しながらのアルバイトは除きます。(C自分の意見が採用される)

全体では、「学校等で自分の意見が採用される」に「あてはまる(「あてはまる」+「どちらかといえばあてはまる」の割合)」と回答した子供は73.9%である。 いずれの学年でも、「どちらかといえばあてはまる」の割合が最も高い。



2-11. 子Q25C_学校等での意見反映 × 子Q26B_幸福度

「学校等で自分の意見が採用される」の回答別に子供の幸福度をみると、「あてはまる」と回答した子供では幸福度【高】(8~10)が84.0%である。 「あてはまらない」と回答した子供では幸福度【低】(0~3)が23.5%である。



2-12. 子Q30D_親/保護者が話を聞いてくれる

問30.

あなたの家庭では、次のことがどれくらいあてはまりますか。(D 親/保護者は私の話を聞いてくれる)

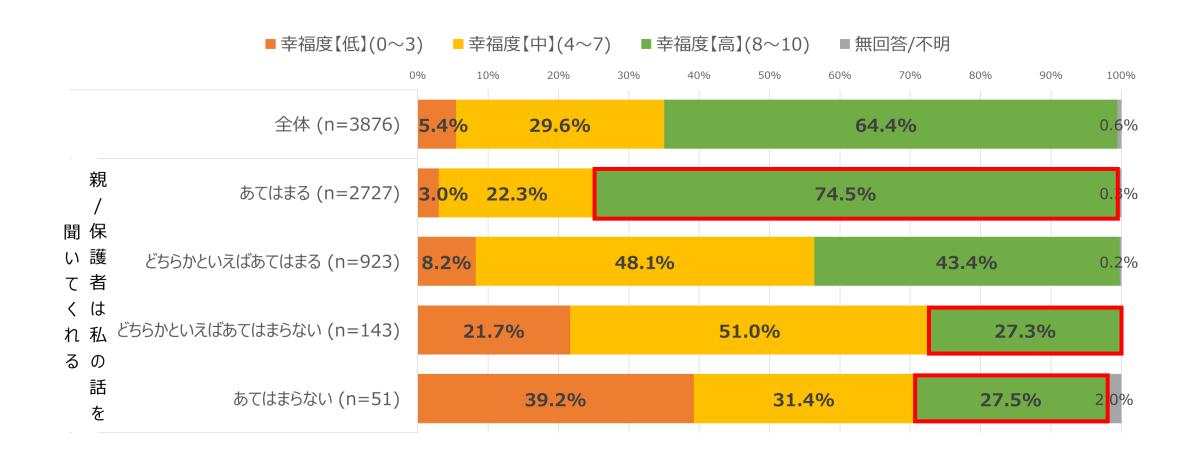
全体では、「親/保護者は私の話を聞いてくれる」に「あてはまる(「あてはまる」+「どちらかといえばあてはまる」の割合)」と回答した子供は94.2%。 いずれの学年でも9割台と高い。



						親/保護者は私の	の話を聞いてくれる			
			調査数	あてはまる	ちらかといえば あてはまる	どちらかといえば あてはまらない	あてはまらない	無回答/不明	あてはまる (計)	あてはまらない (計)
	全体	R7	3876	70.4%	23.8%	3.7%	1.3%	0.8%	94.2%	5.0%
	rr	R6	3804	69.6%	23.8%	4.4%	1.4%	0.9%	93.3%	5.8%
	小3	R7	1018	72.4%	21.8%	3.0%	1.3%	1.5%	94.2%	4.3%
	.,	R6	1018	73.2%	21.1%	3.6%	0.8%	1.3%	94.3%	4.4%
	小5	R7	962	75.6%	21.0%	2.3%	0.6%	0.5%	96.6%	2.9%
学	.,.5	R6	942	77.7%	18.0%	2.5%	1.0%	0.7%	95.8%	3.5%
年	中2	R7	887	67.1%	25.9%	5.0%	1.6%	0.5%	93.0%	6.5%
	Т2	R6	849	64.2%	27.9%	5.7%	1.4%	0.8%	92.1%	7.1%
	17歳	R7	1009	66.2%	26.7%	4.6%	1.8%	0.8%	92.9%	6.3%
	工厂内场	R6	995	62.8%	28.3%	5.8%	2.3%	0.7%	91.2%	8.1%

2-13. 子Q30D_親/保護者が話を聞いてくれる × 子Q26B_幸福度

「親/保護者は私の話を聞いてくれる」の回答別に子供の幸福度を見ると、「あてはまる」と回答した子供では、幸福度【高】(8~10)が74.5%である。 「どちらかといえばあてはまらない」「あてはまらない」と回答した子供では、幸福度【高】(8~10)は3割弱に留まる。

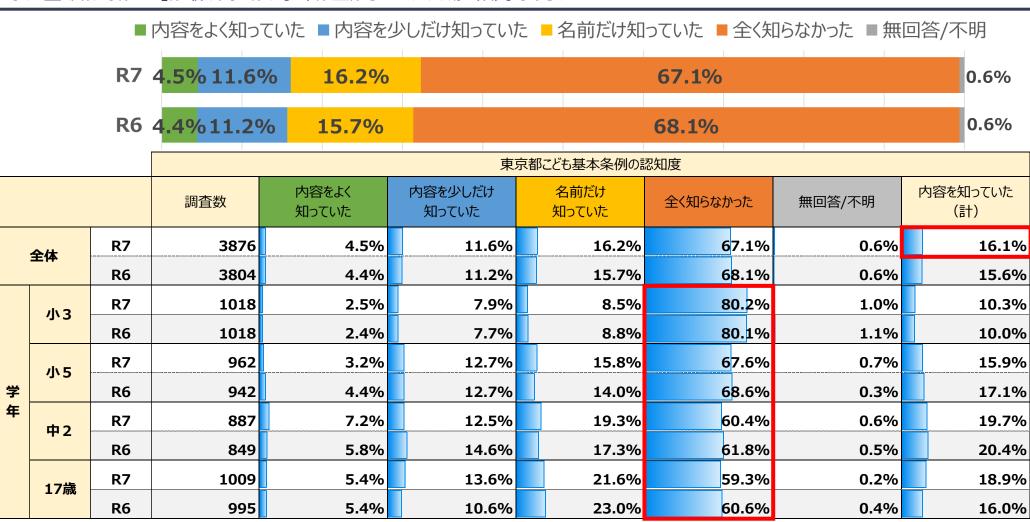


2-14. 子Q43 条例の認知度

問43.

東京都では、子供の権利が大切にされ、みんなが幸せに過ごせるように「東京都こども基本条例」を定めています。あなたは、このアンケートが家に届くまでに、「東京都こども基本条例」について知っていましたか。

全体では、「内容を知っていた(「よく知っていた」+「少しだけ知っていた」の割合)」は16.1%であった。いずれの学年でも「全く知らなかった」が最も高いが、学年が上がるにつれ、減少傾向である。



2-15. 子Q8 過去1年以内に住む地域で経験した危険な目

問8.

過去1年以内に、あなたの住む地域(自宅から歩いて20分以内の場所)で、次のような危険な目にあったことはありますか。(いくつでも)

全体では、「危険な目にあったことはない」が53.9%で、何かしら「危険な目にあったことがある(計)」が44.1%である。 危険な目にあったことがある中では、「自転車にぶつかりそうになった/ぶつかった」が23.8%で最も高く、「車やバイクにぶつかりそうになった/ぶつかった」が17.1%、「知らない人に声をかけられた」が11.5%で続く。

									過去	1年以内の危険	食な目					
				調査数	車やバイクに ぶつかりそうに なった/ ぶつかった	自転車に ぶつかりそうに なった/ ぶつかった	知らない人に 声をかけられ た	知らない人に にらまれた、 怒られた 【R7変更】	知らない人が 後ろをついて きた 【R7新規】		知らない人か ら暴力を受け た	知らない人に 連れ去られそ うになった/ 連れ去られた	その他	危険な目に あったことはな い	無回答/ 不明	危険な目に あったことがあ る(計)
	1	全体	R7	3876	17.1%	23.8%	11.5%	10.9%	3.6%	0.7%	0.4%	0.2%	1.9%	53.9%	2.0%	44.1%
		小3	R7	1018	12.5%	18.1%	11.0%	6.9%	4.0%	0.8%	0.4%	0.3%	2.2%	59.4%	2.3%	38.3%
4	学	小5	R7	962	13.4%	23.3%	11.6%	12.4%	3.3%	0.5%	0.4%	0.4%	3.0%	54.5%	2.7%	42.8%
4	¥	中2	R7	887	18.2%	26.8%	14.0%	13.6%	4.1%	0.8%	0.3%	0.0%	1.1%	49.6%	1.9%	48.5%
		17歳	R7	1009	24.5%	27.5%	9.8%	11.2%	3.1%	0.7%	0.4%	0.2%	1.3%	51.6%	1.0%	47.4%

1位	2位	3位	4位	5位	6位以下

2-16. 子Q36 過去1年以内の嫌な経験(インターネット上での経験を除く)

1位

2位

問36.

過去1年以内に、次のような経験をしたことがありますか。インターネット上での経験は除きます。(いくつでも)

全体では、「特に嫌な経験はしていない」が67.7%で、何かしら「嫌な経験をしたことがある(計)」が30.0%である。 嫌な経験をしたことがある中では、「暴言や傷つくことを言われた」が22.7%で最も高く、「無視をされた、仲間外れにされた」が11.8%、「暴力を受けた」が7.7%で続く。 学年が上がるにつれ、何かしら「嫌な経験をしたことがある(計)」子供が減少傾向である。

						過去	1年以内の嫌な	経験(インターネ	<mark>ット上の経験を除</mark>	<)			
			調査数	暴言や傷つくこと を言われた	無視をされた、 仲間外れにされ た	いじめを受けた	性別による 差別を受けた	国籍・人種によ る差別を受けた	暴力を受けた	その他の嫌な経 験	特に嫌な経験は していない	無回答/不明	嫌な経験をした ことがある (計)
	全体	R7	3876	22.7%	11.8%	6.6%	1.9%	0.5%	7.7%	2.8%	67.7%	2.3%	30.0%
	— 144	R6	3804	23.1%	13.0%	7.4%	2.1%	0.3%	8.2%	2.7%	66.6%	2.0%	31.4%
	小3	R7	1018	27.8%	16.0%	11.7%	2.5%	0.6%	13.4%	3.1%	59.9%	2.4%	37.7%
	٠,,٠,٥	R6	1018	27.4%	17.6%	13.2%	3.0%	0.0%	13.1%	3.0%	5 8.6%	2.1%	39.3%
	小5	R7	962	28.4%	14.9%	7.3%	2.9%	0.4%	10.7%	3.7%	60.5%	3.2%	36.3%
学	٠,٠,٥	R6	942	27.8%	16.5%	10.1%	2.5%	0.0%	10.8%	2.7%	5 9.9%	2.3%	37.8%
年	中2	R7	887	20.2%	10.4%	5.1%	1.4%	0.2%	4.8%	2.5%	71.1%	1.7%	27.2%
	T 2	R6	849	21.3%	10.4%	3.9%	1.8%	0.7%	6.5%	2.6%	71.4%	1.5%	27.1%
	17歳	R7	1009	14.5%	5.9%	2.3%	0.7%	0.9%	1.5%	1.8%	79.5%	1.8%	18.7%
	工/内央	R6	995	15.9%	7.2%	2.1%	0.8%	0.7%	2.2%	2.4%	77.2%	1.9%	20.9%

6位以下

2-17. 子Q38 相談相手

1位

2位

3位

4位

問38.

あなたが困ったり悩んだりしたとき、相談する相手は誰ですか。(いくつでも)

全体では、「母親」「友達や先輩」「父親」「学校の先生等」の順で上位であった。 学年が上がるにつれ、「母親」「父親」「学校の先生等」は減少傾向にあり、「友達や先輩」が増加傾向にある。

											困ったり悩ん	だりしたときの	の相談相手								
	全体 R7		調査数	友達や 先輩	きょうだい	母親 (お母さ ん)	父親 (お父さ ん)	ん、おばあ	親戚 (おじさん・ おばさん・ いとこなど)	近所の人	学校の先 生・職場 の上司	保健室の 先生	カウンセラー、ス	放課後児 童クラブ (学童保 育)・児童 館の職員		インター ネットや SNSで知 り合った人	NPO法 人、ボラン ティアの人	その他	相談でき る人はい ない	無回答/不明	相談する 人がいる (計)
	全体	R7	3876	63.4%	25.6%	81.1%	56.9%	25.7%	11.0%	3.6%	37.7%	10.6%	11.0%	4.9%	8.5%	2.7%	1.6%	2.0%	2.6%	0.6%	96.8%
	rr	R6	3804	63.1%	28.3%	82.8%	56.0%	25.4%	10.2%	3.8%	38.1%	10.0%	10.6%	4.9%	8.4%	2.8%	1.0%	1.2%	3.0%	0.5%	96.5%
	小3	R7	1018	45.0%	25.7%	92.1%	72.4 %	35.3%	16.1%	6.1%	53.3%	16.6%	10.6%	11.4%	10.3%	0.1%	3.4%	1.7%	0.8%	0.8%	98.4%
	J. J	R6	1018	46.9%	30.6%	93.2%	74.8%	38.0%	13.5%	6.4%	54.8%	16.3%	11.0%	11.7%	11.1%	0.3%	1.1%	0.5%	1.0%	0.5%	98.5%
	小5	R7	962	60.4%	28.2%	87.4%	64.1%	34.4%	16.2%	4.5%	44.4%	15.3%	19.9%	5.6%	10.4%	1.6%	0.9%	2.5%	1.6%	0.7%	97.7%
学	.,,,,	R6	942	60.8%	32.1%	89.7%	64.6%	32.8%	14.2%	5.1%	43.3%	13.6%	17.8%	5.3%	9.6%	1.5%	1.4%	1.3%	1.7%	0.2%	98.1%
年	中2	R7	887	73.5%	23.2%	74.0%	50.4%	21.9%	7.7%	2.7%	30.6%	7.6%	9.8%	1.8%	8.5%	4.8%	1.8%	1.9%	3.6%	0.2%	96.2%
	TZ	R6	849	71.6%	26.5%	77.6%	47.0%	18.0%	8.1%	2.2%	32.4%	7.2%	9.9%	1.5%	7.8%	3.9%	0.6%	1.6%	4.0%	0.6%	95.4%
	17歳	R7	1009	76.1%	25.1%	70.2%	40.0%	11.2%	4.0%	1.1%	21.7%	2.8%	4.2%	0.2%	4.8%	4.4%	0.1%	2.1%	4.5%	0.8%	94.7%
	工厂的效	R6	995	74.6%	23.7%	69.9%	36.2%	12.0%	4.8%	1.1%	21.1%	2.4%	4.0%	0.4%	5.2%	5.5%	0.8%	1.5%	5.5%	0.6%	93.9%

6位以下

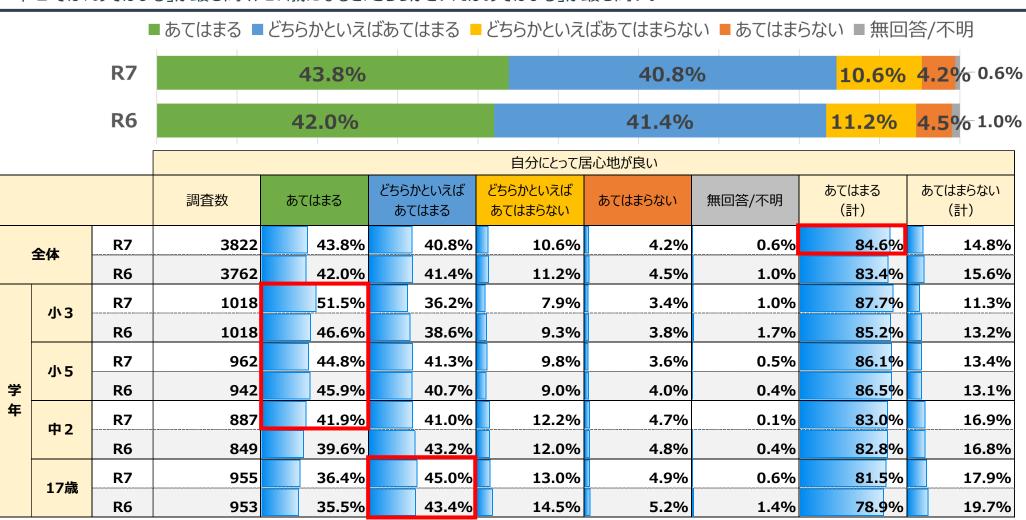
5位

2-18. 子Q25A_学校等の居心地

問25.

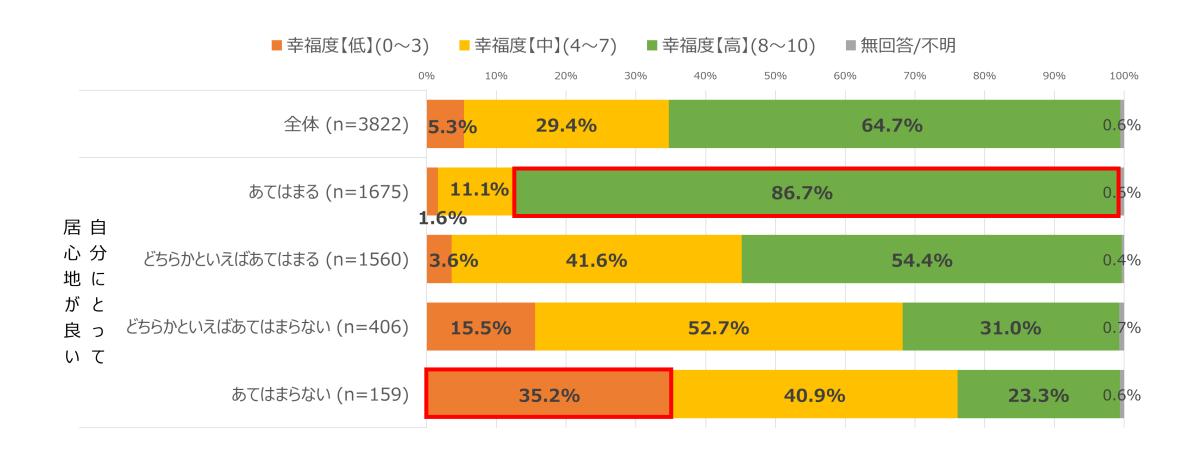
あなたの学校や職場は、次のことがどれくらいあてはまりますか。学校に所属しながらのアルバイトは除きます。 (A 自分にとって居心地が良い)

全体では、「自分にとって居心地が良い」に「あてはまる(「あてはまる」+「どちらかといえばあてはまる」の割合)」と回答した子供は84.6%。 小3・小5・中2では「あてはまる」が最も高く、17歳になると「どちらかといえばあてはまる」が最も高い。



2-19. 子Q25A_学校等の居心地 × 子Q26B_幸福度

「学校等は自分にとって居心地が良い」の回答別に子供の幸福度をみると、「あてはまる」と回答した子供では、幸福度【高】(8~10) は86.7%である。 「あてはまらない」と回答した子供では、幸福度【低】(0~3)は35.2%である。



2-20. 子Q22 学校生活(不満)

問22. 学校について、不満に感じることはありますか。 (いくつでも)

全体では、「特にない」が34.0%で、何らか学校への不満がある(計)が65.0%である。

1位

2位

不満に感じることの中では、「友人や先輩・後輩との関係」「先生の指導力や対応・態度」「授業が難しい」「校則など生活上のルールが厳しい」が上位に続く。 学年が上がるにつれ、「特にない」が減少傾向となり、「校則など生活上のルールが厳しい」「先生の指導力や対応・態度」「施設に関すること」などの割合が高くなる。

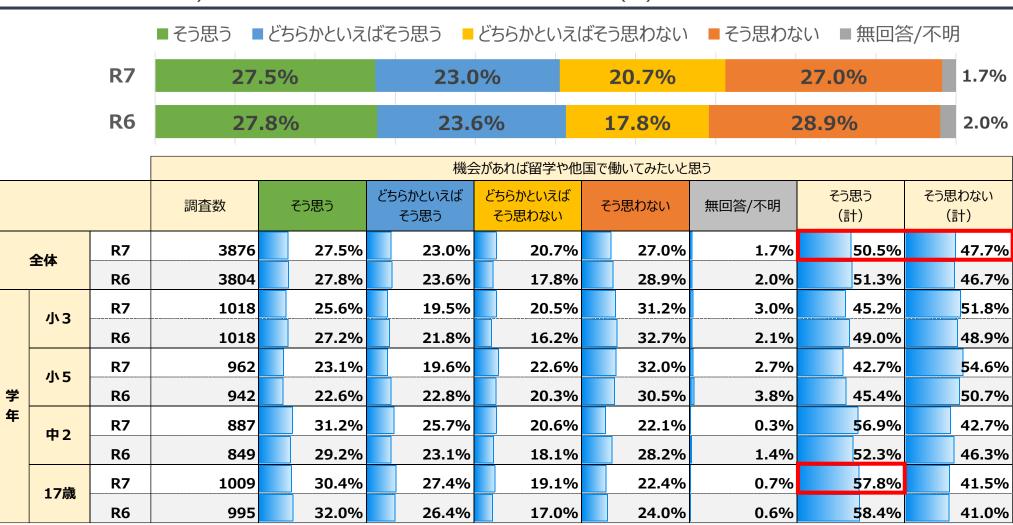
								学	校について、ス	下満に感じるこ	:Ł					
	全体 R7		調査数	授業が簡単すぎる	授業が 難しい	先生の指導 力や対応・ 態度(先生 の教え方や 言い方が苦 手)	友人や先輩・後輩との関係(友達関係のこと) (苦手な人がいる、仲の良い人がいないなど)	行事に関す ること(参加 したくない行 事があるな ど)	雰囲気・ 居心地	校則など生 活上のルー ルが厳しい	施設(校舎 や校庭、トイレ、机やいすなどのこと)に 関すること (い・暗い・後い がらいなど)	学校にかか る費用(学 費や給食 費、授業・ 部活 (クラ ブ活動) で 使う道具な ど)が高い	その他	特にない	無回答/不明	学校への 不満がある (計)
	全体	R7	3805	9.1%	16.7%	18.0%	23.2%	11.6%	10.5%	16.2%	12.4%	8.1%	4.5%	34.0%	1.0%	65.0%
		R6	3751	9.6%	17.4%	19.9%	21.9%	11.6%	10.5%	15.8%	11.7%	8.2%	2.1%	35.0%	1.3%	63.7%
	小3	R7	1018	13.9%	15.6%	9.0%	18.2%	10.1%	4.8%	7.7%	5.6%	3.9%	2.9%	47.2%	1.0%	51.8%
	4,0	R6	1018	14.1%	15.2%	11.5%	17.3%	8.6%	6.5%	8.4%	6.0%	2.8%	1.9%	45.5%	2.0%	52.6%
	小5	R7	962	14.6%	12.1%	12.2%	25.8%	12.0%	8.3%	8.6%	8.6%	4.3%	5.4%	39.8%	1.2%	58.9%
学	מיני	R6	942	14.4%	13.1%	13.5%	24.6%	10.1%	9.3%	6.6%	5.0%	3.1%	2.2%	43.0%	1.2%	55.8%
年	中2	R7	887	3.6%	18.9%	26.3%	26.7%	11.8%	14.5%	21.9%	16.6%	9.2%	4.8%	25.5%	1.1%	73.4%
	# Z	R6	849	4.4%	19.7%	26.7%	25.0%	13.1%	12.5%	21.4%	14.0%	9.8%	1.6%	29.4%	1.4%	69.1%
	17歳	R7	938	3.4%	20.6%	25.9%	22.8%	12.5%	15.2%	27.7%	19.7%	15.6%	4.8%	21.7%	0.5%	77.7%
	工/成	R6	942	4.7%	21.9%	29.4%	21.2%	15.0%	14.2%	28.0%	22.3%	17.9%	2.7%	20.7%	0.7%	78.6%

6位以下

2-21. 子Q15G_留学等の希望

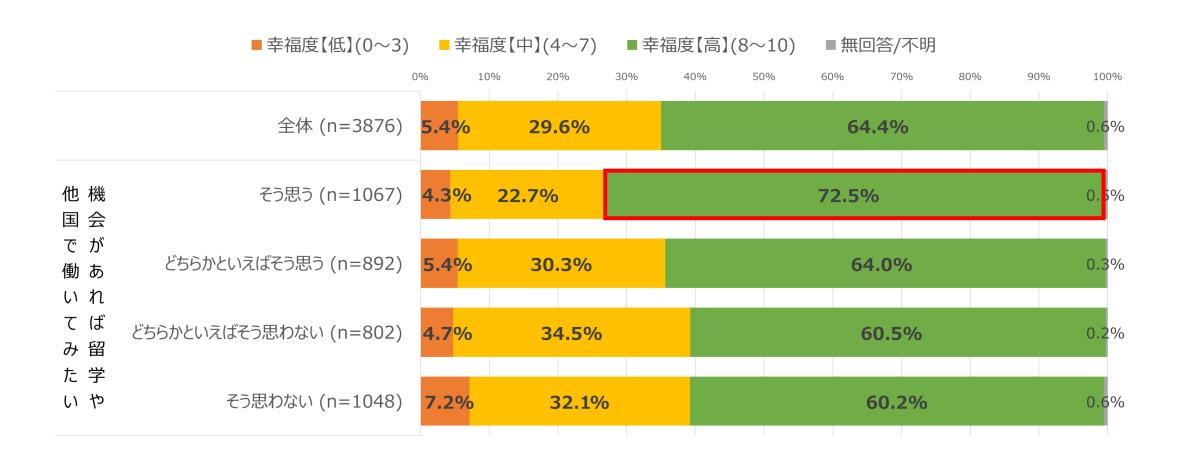
問15. あなたは次のことについてどう思いますか。(G 機会があれば留学や他国で働いてみたいと思う)

全体では、機会があれば留学や他国で働いてみたいと思う(「そう思う」+「どちらかといえばそう思う」の割合)」と回答した子供が50.5%、そう思わない(「そう思わない」+「どちらかといえばそう思わない」の割合)」が47.7%で二分されている。学年別にみると、「そう思う(計)」は17歳が57.8%で最も高い。



2-22. 子Q15G_留学等の希望 × 子Q26B_幸福度

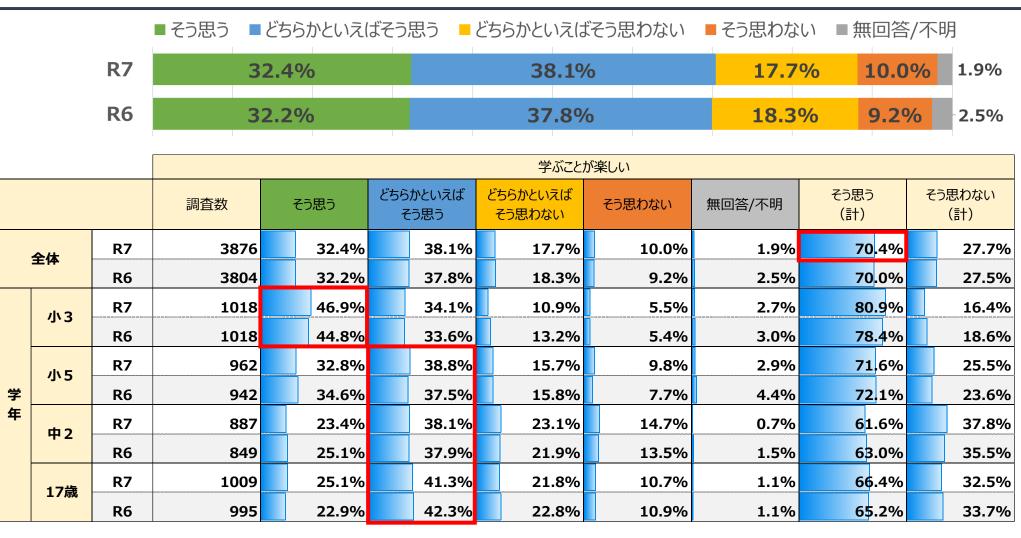
「機会があれば留学や他国で働いてみたい」の回答別に子供の幸福度をみると、「そう思う」と回答した子供では、幸福度【高】(8~10)は72.5%である。



2-23. 子Q16C_学ぶことが楽しい

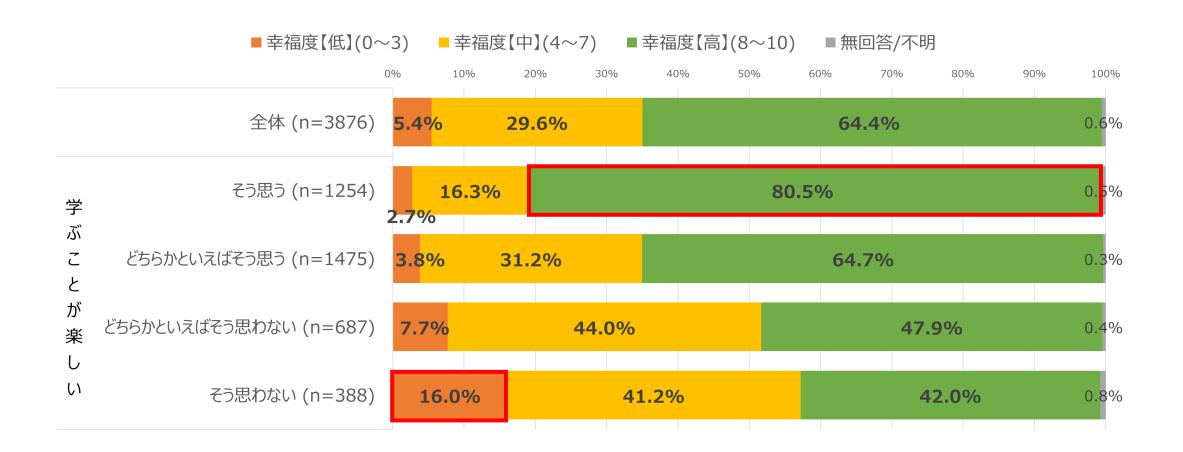
問16. あなたは「学ぶこと」についてどう考えていますか。 (C 学ぶことが楽しい)

全体では、学ぶことが楽しいと思う(「そう思う」+「どちらかといえばそう思う」の割合)と回答した子供は70.4%である。 小3では「そう思う」が最も高いが、小5・中2・17歳になると「どちらかといえばそう思う」が最も高くなる。



2-24. 子Q16C_学ぶことが楽しい × 子Q26B_幸福度

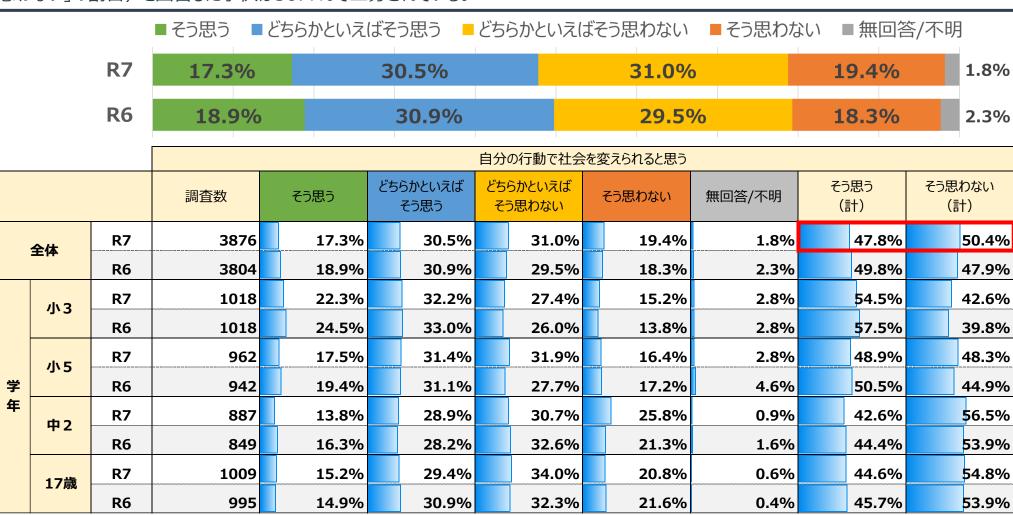
「学ぶことが楽しい」の回答別に子供の幸福度をみると、「そう思う」と回答した子供では、幸福度【高】(8~10)は80.5%である。「そう思わない」と回答したでは幸福度【低】(0~3)が16.0%である。



2-25. 子Q15F_自分の行動で社会を変えられる

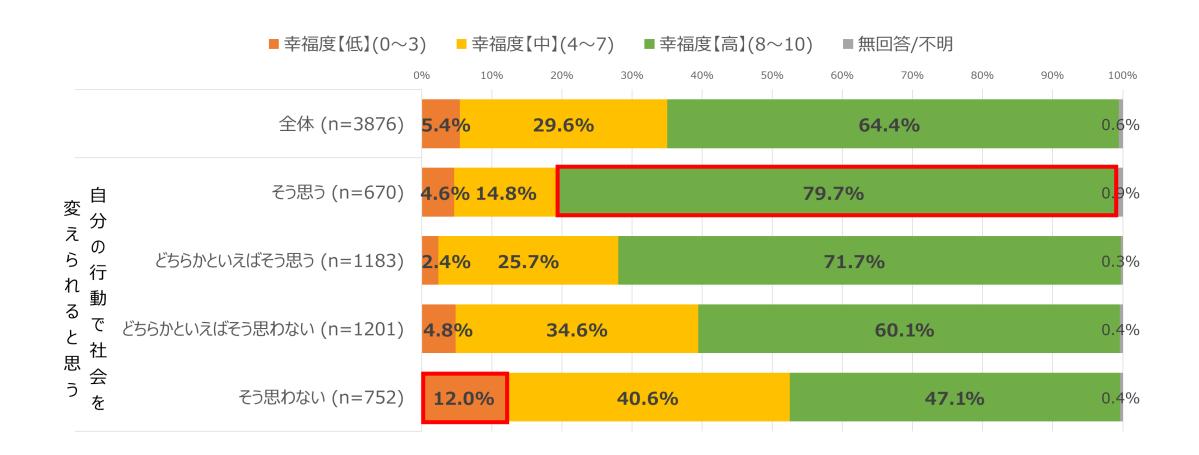
問15. あなたは次のことについてどう思いますか。(F 自分の行動で社会を変えられると思う)

全体では、自分の行動で社会を変えられると思う(「そう思う」+「どちらかといえばそう思う」の割合)と回答した子供は47.8%、そう思わない(「そう思わない」+「どちらかといえばそう思わない」の割合)と回答した子供は50.4%で二分されている。



2-26. 子Q15F_自分の行動で社会を変えられる × 子Q26B_幸福度

「自分の行動で社会を変えられると思う」の回答別に子供の幸福度をみると、「そう思う」と回答した子供では、幸福度【高】(8~10)が79.7%で、「そう思わない」と回答した子供では、幸福度【低】(0~3)が12.0%である。



2-27. 子Q33 居場所

問33. あなたにとっての居場所(ほっとできる場所・安心できる場所)は次のうち、どれですか。(いくつでも)

2位

1位

全体では「自分の部屋以外の家の中」「自分の部屋」「祖父母・親戚の家」「学校の教室」「地域(図書館・公民館・児童館・公園など)」の順に高い。中2・17歳は「地域(図書館・公民館・児童館・公園など)」や「学校の教室」が低くなり、「インターネット空間」が高くなる。

			あなたにとっての居場所(ほっとできる場所、安心できる場所)															
			調査数	自分の部屋	自分の部 屋以外の 家の中	祖父母(お じいさん・ おばあさ ん)・親戚 (おじさん・ おばさん・ いとこなど) の家	友達の家	学校の 教室	教室以外 の学校内 の場所	(17歳) 職場・ アルバイト 先	地域 (図 書館・公 民館・児 童館・公 園など)	学習塾・ 習い事の 場所	インター ネット空間 (SNS・ YouTube ・オンライン ゲームな ど)	飲食店・ 商業施設 (商店 街・ショッピ ングモール など)	その他	居場所は ない	無回答/不明	居場所が ある (計)
	全体	R7	3876	66.5%	69.3%	50.3%	27.7%	38.2%	24.9%	0.7%	29.2%	21.9%	23.2%	15.1%	3.5%	0.3%	1.1%	98.6%
		R6	3804	67.6%	71.6%	46.4%	27.5%	38.4%	26.1%	0.8%	29.7%	22.0%	23.8%	11.2%	1.9%	0.6%	0.7%	98.7%
	小3	R7	1018	45.2%	81.1%	63.9%	31.5%	51.7%	31.2%	0.0%	44.8%	34.5%	13.9%	16.6%	4.3%	0.0%	1.5%	98.5%
		R6	1018	45.7%	80.8%	56. 5%	31.9%	49.9%	28.1%	0.0%	44.6%	32.5%	15.2%	15.7%	2.0%	0.6%	1.4%	98.0%
	小5	R7	962	57.2%	74.0%	59. 4%	35.4%	45.4%	28.9%	0.0%	38.5%	30.8%	20.7%	15.1%	2.9%	0.3%	2.4%	97.3%
学	JV 5	R6	942	60.4%	78.6%	57.6%	38.5%	46.4%	32.9%	0.0%	40.1%	31.0%	20.2%	9.9%	1.7%	0.1%	0.8%	99.0%
年	фэ	R7	887	80.6%	62.2%	45.1%	29.2%	32.1%	20.6%	0.0%	18.7%	14.2%	31.5%	17.9%	3.8%	0.3%	0.3%	99.3%
	中2	R6	849	80.4%	64.4%	41.9%	25.3%	31.4%	22.9%	0.0%	20.5%	15.3%	29.8%	10.8%	1.9%	1.3%	0.4%	98.4%
	17些	R7	1009	84.6%	59.3%	32.4%	15.2%	23.2%	18.3%	2.7%	13.7%	7.5%	27.8%	11.3%	2.9%	0.4%	0.2%	99.4%
	17歳	R6	995	85.9%	61.6%	29.3%	14.5%	24.9%	20.2%	3.1%	12.4%	8.3%	31.1%	8.1%	1.9%	0.5%	0.2%	99.3%

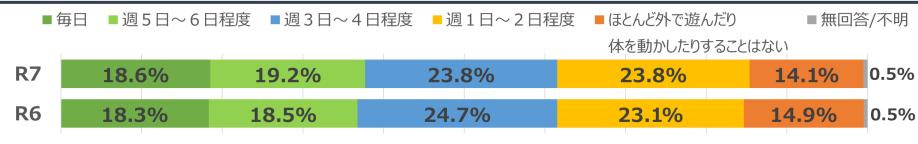
6位以下

2 – 28. 子Q7 週30分以上外で遊んだり、体を動かしたりする日数

問7.

あなたは週に何日くらい、30分以上外で遊んだり体を動かしたりする日がありますか。なお、部活動(クラブ活動)は含みますが、学校の授業は 含みません。

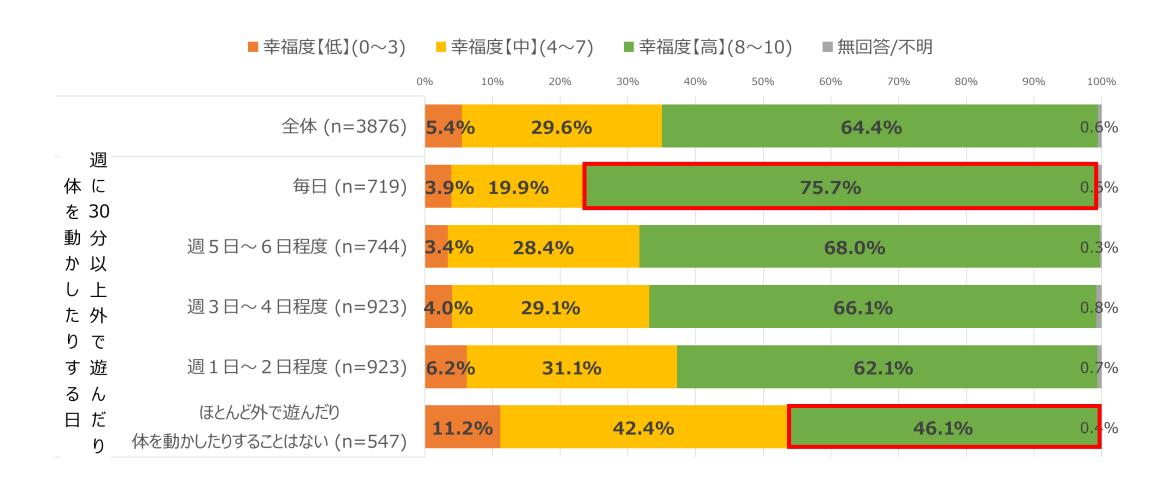
全体では、「週3日~4日程度」「週1日~2日程度」がともに23.8%で最も高い。学年別にみると、小3では「週1~2日程度」、小5では「週3日~4日程度」、中2では「週5日~6日程度」、17歳では「ほとんど外で遊んだり体を動かしたりすることはない」が最も高い



			週に30分以上外で遊んだり体を動かしたりする日												
			調査数	毎日	週5日~6日 程度	週3日~4日 程度	週1日~2日 程度	ほとんど外で遊んだり 体を動かしたりするこ とはない	無回答/不明						
	全体	R7	3876	18.6%	19.2%	23.8%	23.8%	14.1%	0.5%						
	pr	R6	3804	18.3%	18.5%	24.7%	23.1%	14.9%	0.5%						
	小3	R7	1018	20.8%	16.3%	26.0%	30.3%	6.2%	0.4%						
		R6	1018	20.2%	16.4%	28.8%	26.7%	6.8%	1.1%						
	小5	R7	962	21.0%	20.6%	27.9%	23.1%	7.0%	0.5%						
学	7.5	R6	942	20.5%	16.1%	28.3%	26.8%	8.0%	0.3%						
年	中2	R7	887	16.9%	23.1%	22.9%	18.5%	17.8%	0.8%						
		R6	849	18.4%	24.9%	23.6%	17.1%	15.9%	0.2%						
	17歳	R7	1009	15.4%	17.3%	18.5%	22.7%	25.7%	0.4%						
	工/尿	R6	995	14.4%	17.3%	18.2%	21.2%	28.7%	0.2%						

2-29. 子Q7 週30分以上外で体を動かしたりする日数 × 子Q26B_幸福度

「週に30分以上外で遊んだり体を動かしたりする日」の回答別に子供の幸福度をみると、「毎日」と回答した子供は幸福度【高】(0~8)が75.7%で、「ほとんど外で遊んだり体を動かしたりすることはない」と回答した子供では幸福度【高】(0~8)が46.1%である。



2-30. 子Q32D 地域の人との関係

問32.

あなたは次のことがどれくらいあてはまりますか。(D 地域の人との関係は良好である)

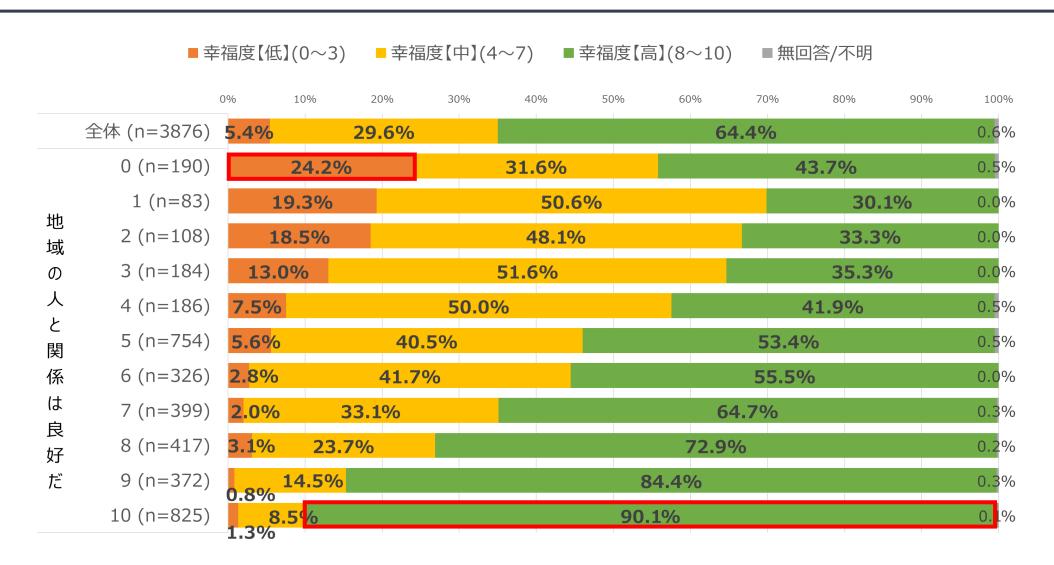
全体では、「10」(とてもあてはまる)と回答した子供が21.3%、平均値は6.52である。 学年別にみると、小 3・小 5は「10」と回答する子供が最も高いが、中 2・17歳では「5」と回答する子供が最も高くなる。



				地域の人との関係は良好である													
		調査数	0 全くあて はまらない	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10 とてもあ てはまる	無回答/ 不明	平均値		
	全体	R7	3876	4.9%	2.1%	2.8%	4.7%	4.8%	19.5%	8.4%	10.3%	10.8%	9.6%	21.3%	0.8%	6.52	
	- r	R6	3804	5.1%	2.2%	2.9%	5.0%	4.5%	19.0%	7.6%	10.3%	11.5%	9.3%	21.7%	1.0%	6.52	
	小3	R7	1018	3.4%	2.3%	2.4%	5.6%	4.9%	15.0%	8.6%	8.7%	9.7%	11.0%	26.9%	1.4%	6.87	
	·,,·5	R6	1018	3.5%	2.1%	2.4%	5.4%	5.2%	16.2%	6.6%	10.0%	11.1%	10.7%	25.5%	1.3%	6.84	
	小5	R7	962	4.3%	2.5%	2.4%	3.8%	4.4%	15.0%	8.2%	12.9%	12.0%	11.6%	22.5%	0.5%	6.79	
学	, ,	R6	942	3.6%	2.3%	2.5%	3.8%	4.4%	14.0%	8.7%	9.8%	12.7%	12.5%	24.5%	1.1%	6.94	
年	中2	R7	887	5.5%	1.8%	3.6%	3.9%	5.5%	23.1%	7.2%	10.6%	10.9%	8.2%	18.9%	0.6%	6.30	
	. –	R6	849	6.2%	1.4%	3.5%	5.9%	3.7%	21.3%	7.1%	11.1%	10.6%	8.5%	19.7%	1.1%	6.32	
	17歳	R7	1009	6.4%	2.0%	2.9%	5.5%	4.5%	25.0%	9.4%	9.1%	10.5%	7.4%	16.6%	0.8%	6.08	
		R6	995	7.2%	2.7%	3.3%	4.8%	4.6%	24.7%	7.9%	10.3%	11.6%	5.3%	16.9%	0.6%	5.98	

2-31. 子Q32D 地域の人との関係 × 子Q26B幸福度

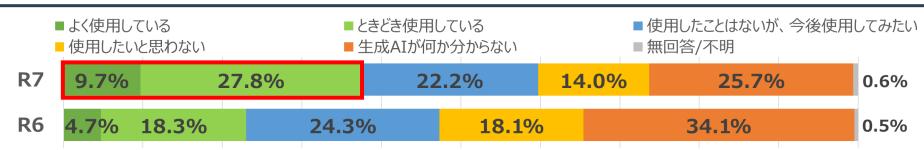
「地域の人との関係は良好だ」の回答別に子供の幸福度をみると、「10」(とてもあてはまる)と回答した子供の90.1%が幸福度【高】(8~10)で、「0」(全くあてはまらない)と回答した子供の24.2%が幸福度【低】(0~3)である。



2-32. 子Q44 生成AI

問44. あなたは、生成AIを使用していますか。

全体では、生成AIを使用している(「よく使用している」+ 「ときどき使用している」の割合)が37.5%。R6調査から14.5ポイント増加した。 学年が上がるにつれて「使用している(計)」は増加傾向で、17歳では63.3%になる。



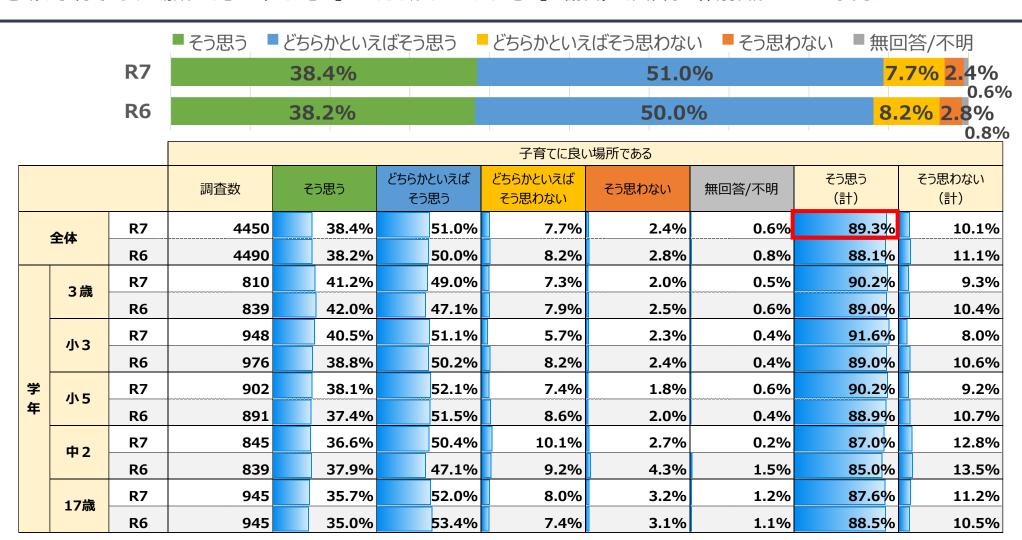
			生成AIの使用経験												
			調査数よく使用している		ときどき 使用している		使用したことはな いが、今後使用し てみたい	使用したいと思わない	生成AIが何か 分からない		無回答/不明	使	用している (計)		
	全体	R7	3876	9.7%	27.8	%	22.2%	14.0%		25.7%	0.6%		37.5%		
	-	R6	3804	4.7%	18.3	%	24.3%	18.1%		34.1%	0.5%		23.0%		
	小3	R7	1018	2.5%	11.2	%	17.3%	9.5%		58.5%	1.0%		13.7%		
	7.5	R6	1018	2.7%	6.3	%	12.9%	10.3%		67.0%	0.9%		8.9%		
	小5	R7	962	5.8%	24.3	%	25.2%	15.8%		28.2%	0.7%		30.1%		
学	7,3	R6	942	3.6%	13.3	%	24.8%	18.9%		39.2%	0.2%		16.9%		
年	中 2	R7	887	10.7%	32.8	%	24.9%	20.1%		10.9%	0.6%		43.5%		
	T 2	R6	849	4.5%	19.9	%	32.5%	24.0%		18.5%	0.6%		24.4%		
	17歳	R7	1009	19.7%	43.6	%	21.9%	11.5%		3.1%	0.2%		63.3%		
	工/标义	R6	995	8.1%	33.9	%	28.5%	20.3%		8.8%	0.3%		42.0%		

2-33. 保Q37A 子育てに良い場所である

問37.

あなたの住む地域(自宅から歩いて20分以内の場所)または地域の人について、次のことがどれくらいあてはまりますか。 (A 子育てに良い場所である)

全体では、住む地域は子育てに良い場所だと思う(「そう思う」+「どちらかといえばそう思う」の割合)と回答した保護者が89.3%である。



2-34. 保Q21B 育児分担の満足度

問21B. あなたと配偶者/パートナー間の今の育児分担に満足していますか。

全体では、配偶者/パートナー間の今の育児分担に満足している(「満足している」+「どちらかといえば満足している」の割合)と回答した保護者が65.8%である。



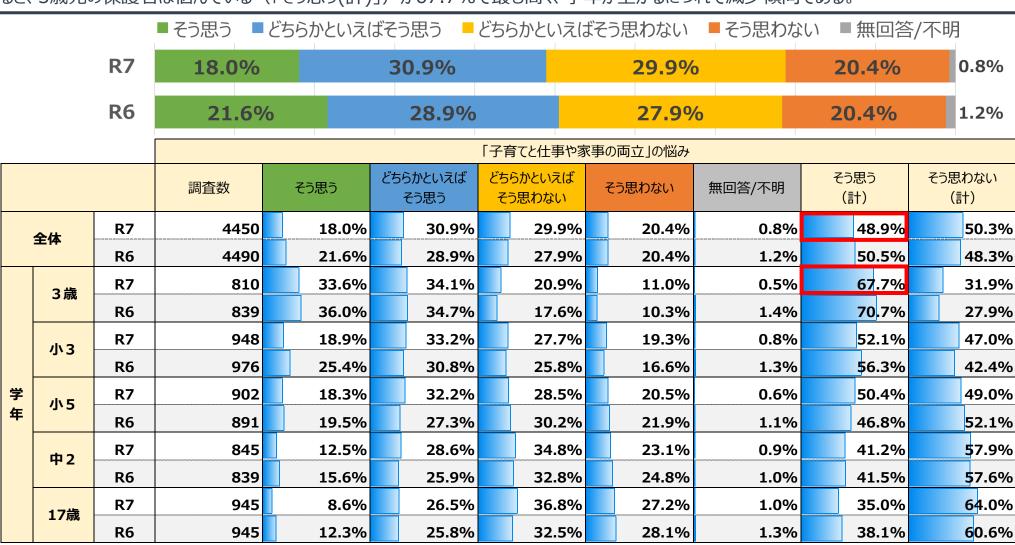
			ご家庭内での育児分担の満足度											
			調査数	満足している	どちらかといえば 満足している	どちらかといえば 不満である	不満である	無回答/不明	満足している (計)	不満である (計)				
	全体	R7	4202	29.8%	36.0%	22.1%	10.8%	1.4%	65.8%	32.9%				
	工 (**	R6	4225	28.7%	34.6%	23.7%	10.5%	2.5%	63.3%	34.2%				
	3歳	R7	795	29.1%	37.9%	23.5%	7.9%	1.6%	66.9%	31.4%				
	J 1996	R6	823	30.4%	36.1%	23.7%	8.6%	1.2%	66.5%	32.3%				
	小3	R7	912	31.9%	34.2%	21.2%	10.9%	1.9%	66.1%	32.0%				
		R6	926	28.2%	33.7%	24.8%	10.3%	3.0%	61.9%	35.1%				
学	小5	R7	855	27.1%	34.6%	24.6%	12.3%	1.4%	61.8%	36.8%				
年	٠,,٠٥	R6	841	30.1%	33.7%	23.3%	10.6%	2.4%	63.7%	33.9%				
	中2	R7	786	29.5%	36.9%	20.6%	12.0%	1.0%	66.4%	32.6%				
	-1-2	R6	775	28.4%	35.4%	23.0%	11.1%	2.2%	63.7%	34.1%				
	17歳	R7	854	31.1%	36.5%	20.5%	11.0%	0.8%	67.7%	31.5%				
	工厂加料	R6	860	26.7%	34.4%	23.6%	11.9%	3.4%	61.2%	35.5%				

2-35. 保Q27G 子育てと仕事や家事の両立の悩み

問27.

子育ての悩みに関してそれぞれ、次のことがどれくらいあてはまりますか。(G 子育てと仕事や家事の両立)

全体では、子育てと仕事や家事の両立に悩んでいる(「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」の割合)と回答した保護者が48.9%である。 学年別にみると、3歳児の保護者は悩んでいる(「そう思う(計)」)が67.7%で最も高く、学年が上がるにつれて減少傾向である。



3. 中間報告等について

■中間報告に向けて

中間報告では、2の集計・分析結果に、追加で設問の学年別、幸福度別クロス集計を実施し、各局に展開予定

■最終報告に向けて

最終報告に向けては、原則、全設問の学年別・区部/市町村部別のクロス集計、幸福度別クロス集計を実施の上、以下の分析等を行っていく。

- ①クロス集計(個別)
 - ・(子) 自分の考えをしっかり言える × (子) 自己肯定感 など、具体的な項目は今後検討
- ②ギャップ分析(子供ー保護者、男ー女)
 - ・(保)お子様の将来×(子)20年後に叶えたいこと
 - ・家庭における男女の役割認識の男女間の違い(家事、育児等) など、具体的な項目は今後検討
- ③他調査比較
 - ・地域とのつながり × CHILDREN'S WORLDS REPORT (35か国の8歳、10歳、12歳) など
- ④重回帰分析
 - ・「幸福度」を目的変数に、政策課題や行政ニーズにつながる項目などを説明変数として、学齢別に重回帰分析を実施
- ⑤経年比較
 - ・R6調査結果と比較し、特異な変化について分析
- ⑥付属資料【新規】
 - ・R5調査~R7調査までの経年データをまとめる

4. 子供向け報告書について

■子供の意見聴取

・子供向け報告書(小 3 、小 5 、中 2 /17歳の 3 種類)を作成するにあたり、子供の意見聴取(ワークショップ、出前授業、個別インタビュー) を実施



ワークショップでの主な意見

小学3年生

- ・文章を「絵」にしてほしい
- ・みんなが注目するようなタイト ルにしたい!
- ・ページ数が多い
- ・リアルなイラストが良い

小学5年生

- ・グラフだけだとつまらない
- ・絵をいれて面白くした方がよい
- ·写真があってもいいかも
- **・キャラクターがしゃべっている** ようにした方が良い

中学2年生

- **・読んでいる人に考えさせるような工夫**があると良い
- 「君はどう思う?」など呼びかけがあってもいいかも
- ・イラストの服装が**今の中高生と合っていない**

17歳

- ・読んでいて楽しめるようにして 欲しい
- ・タイトルは漢字にした方がよい
- ・会話の部分は4コマ的に面白
- く、話の流れがあるとよい
- ·グラフが多すぎる



ワークショップでの子供の意見を踏まえ、構成案を検討し、掲載する調査項目やデザイン等に反映

4. 子供向け報告書について

■構成案のポイント

ストーリー(設定)

✓ キャラクター (イラスト) が話したり、問 いかけながら、ストーリーを展開するよう な仕立てで調査結果を紹介

小3版

東京に引っ越して きた小3の子に街 や学校等を案内



小5版

「とうきょう探検 隊」が街や学校等 を探検



中2/17歳版

中高生が友達と調べながら、 普段の生活や学校、将来 等についてレポートにまとめる



内容

- ✓ ワークショップでの意見を踏まえて、子 供たちが気になる調査項目を掲載
- 出前授業で調査結果を見て感じたこと などを聴き、コラムとして掲載

< コラムのイメージ>

調查結果: 意見表明

自分の考えを持つことと他 の人に言うことは違う?



「自分の考えを 持つことは大事」 だと自信をもって そう思う子は 71%でした

「自分の考えを

他の人に言えるし と自信をもってそ

う思う子は 43%でした



コラム

●●小学校の○年生に、左の調 査結果をみて思うことや感じたこと を聴きました!

- ------

シンプルにわかりやすく

- ✓ 全体的にグラフや文字を減らす。
- ✓ 小3版、小5版はページ数を減らして 16ページにし、中2/17歳版は昨年と 同様20ページとする

グラフの代わりにイラストや吹き出しを 使用することも検討



